

2024年度 システム理工学部科目等履修生 受入可能授業科目一覧表

2023年12月現在

学科	科目名	配当			人数	担当教員	備考	特別留学生の 受入可否	特別留学生の 受入可能時に要する対応	
		前期	後期	通年						
総合	社会ニーズ調査法		○		3名	中井・小山・武藤	・グループワークなど、能動的な学修への参加による授業が大部分であるため、事前にシラバスをよく確認すること ・PCを持参し、Google Driveを準備すること	受入不可		
	からだの仕組みと運動	○			3名	堀谷 彦人	特になし	受入不可		
	身体運動のメカニズム		○		3名	兼行 崇文	特になし	受入不可		
	健康科学論A	○			3名	松田 知華	特になし	受入不可		
	健康科学論B		○		3名	木村 新	特になし	受入不可		
学語	理工系英語プレゼンテーション	○			若干名	吉村 建二郎	TOEICスコアで450点以上または同等の英語力をもつこと、履修理由を簡潔に書面にして提出すること		履修理由を簡潔に書面にして提出すること	
基礎	力学I	○			*****	若干名	高校数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	力学II		○		*****	若干名	高校数学の微分積分を理解していること。 一般力学I(1質点系の力学)に相当する科目を履修していること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校数学の微分積分を理解していること。一般力学I(1質点系の力学)に相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	波動・熱力学		○		木村・吉田	若干名	履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	物理学II	○			*****	若干名	微分積分、偏微分を理解していること。一般力学IIに相当する科目を履修していること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。微分積分、偏微分を理解していること。一般力学IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	Introduction to Electromagnetism	○			木村元	若干名	高校レベルの電磁気学を学んでおり、英語で講義を理解できること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		高校レベルの電磁気学を学んでおり、英語で講義を理解できること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	現代物理学概論		○		木村元	若干名	高校レベルの物理学を理解していること。 偏微分方程式やフーリエ解析の基礎も必要となるが、別途講義中に説明する。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。力学の基礎(エネルギーや仕事量)を理解していることが望ましい。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	生物学I	○			*****	若干名	高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。		高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。	
	生物学II		○		矢嶋伊知郎	若干名	高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。		高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。	
	化学I	○			栗田・藤井	若干名	高校化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校レベルの化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	化学II		○		須原	若干名	高校化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校レベルの化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	微分積分I		○		榎本裕子	若干名	高校数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。日本の高校で学ぶ数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	微分積分II		○		榎本裕子	若干名	微分積分学IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。微分積分IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	線形代数I	○			清水健一	若干名	高校数学のベクトルを理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校数学のベクトルを理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	線形代数II		○		田森有寿	若干名	線形代数Iに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。線形代数IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	微分方程式		○		竹内慎吾	若干名	微分積分学Iに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。微分積分IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	確率統計		○		中津智則	若干名	高校数学の確率、確率分布、データ分析を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校数学の確率、確率分布、データ分析を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	解析学I		○		鈴木達夫	若干名	線形代数IIに相当する科目を履修していること。偏微分・重積分を理解し、計算ができること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。線形代数IIに相当する科目を履修していること。偏微分・重積分を理解し、計算ができること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	解析学II		○		鈴木達夫	若干名	高校数学の複素数・複素数平面を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校数学の複素数・複素数平面を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
	情報	システム工学A	○			若干名	長谷川・陳・市川・後藤		受入不可	
		システム工学演習A	○			若干名	未定	システム工学Aを履修済みであること。(同時履修でも良い)	受入不可	
システム工学B			○		若干名	長谷川・陳・市川・後藤	システム工学Aを履修済みであること。	受入不可		
システム工学演習B			○		若干名	未定	システム工学Bを履修済みであること。(同時履修でも良い)	受入不可		
システム工学C		○			若干名	市川、後藤、小山	システム工学A、Bを履修済みであること。	受入不可		
	システム工学演習C	○			若干名	陳・磐田	システム工学A、Bを履修済みであること。	受入不可		
教職	集中講義を含めて、全科目履修可能	○	○		若干名	科目担当教員	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・教育実習関連科目(「事前・事後指導」「教育実習1」「教育実習2」「教職実践演習(中・高)」)及び実験科目は、本学卒業生で教職科目を履修したものに限り、 ・「事前・事後指導」「教育実習1」「教育実習2」「教職実践演習(中・高)」の4科目をセットで受講すること。ただし「高校免許のみ」の場合は、「教育実習2」は履修不要	受入不可		

2024年度 システム理工学部科目等履修生 受入可能授業科目一覧表

2023年12月現在

学科	科目名	配当			人数	担当教員	備考	特別留学生の 受入可否 ※受入不可の場合のみ入力	特別留学生の 受入可能時に要する対応 ※受入可の場合、必要であれば入力
		前期	後期	通年					
電子情報システム学科	オペレーティングシステム	○			若干名	相場 亮	コンピュータの使用経験があること		
	グラフ理論とネットワーク	○			若干名	三好 匠			
	通信網工学	○			若干名	山本 嶺			
	情報理論	○			若干名	間野 一則			
	情報処理II		○		若干名	山崎・保坂			
	ネットワークアプリケーション		○		若干名	山崎 託			
	コミュニケーションシステム		○		若干名	間野 一則			
	情報通信基礎		○		若干名	三好 匠			
	デジタル信号処理		○		若干名	渡部 英二			
システム機械制御学科	デザインエルゴノミクス		○		若干名	田中 みなみ	なし		
	応用材料力学	○			若干名	渡邊 大	なし		
	基礎エレクトロニクス		○		若干名	足立 吉隆	履修履修を簡潔に書面で提出すること		
	ものづくり工学		○		若干名	川上 幸男	履修履修を簡潔に書面で提出すること		
	Introduction to Industrial Design	○			若干名	田中 みなみ	指定された英文教科書を事前入手しておくこと（学内学生は図書館の電子書籍で閲覧可）		
環境システム学科	建築環境工学		○		若干名	増田 幸宏	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	都市環境基盤計画	○			若干名	増田 幸宏	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	建築設備学	○			若干名	増田幸宏/高草智	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	都市計画基礎	○			若干名	作山 康	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	建築・都市法規		○		若干名	増田幸宏/佐久間悠	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	建築基礎演習		○		若干名	加藤・松下・増田・石川	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	Architectural Design Studio	○			若干名	松下 希和	・最低1年の建築設計演習を履修済で、作図できること。 ・TOEIC が500点以上あり、英語でコミュニケーションが取れること。		
	建築計画基礎	○			若干名	松下 希和	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	都市住宅論		○		若干名	澤田 英行	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	Architectural Planning and Design	○			若干名	松下 希和	・最低1年の建築設計演習を履修済みのこと。 ・TOEIC 500点以上あり、英語でコミュニケーションが取れること。		
	建築・環境デザイン演習	○			若干名	松下 希和	・最低1年の建築設計演習を履修済みのこと。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	環境政策論	○			若干名	中口 毅博	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	環境教育・市民活動論		○		若干名	中口 毅博	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	SDGs・環境マネジメント実習		○		若干名	中口 毅博	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	資源・エネルギーシステム論	○			若干名	磐田 朋子	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
	環境システム解析演習		○		若干名	磐田 朋子	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可	
Life Cycle Assessment	○			若干名	磐田 朋子	・TOEIC 500点以上あり、英語でコミュニケーションが取れること。			
Global Governance and Sustainable Strategy		○		若干名	カトラミーズ・ターレク	・TOEIC 501点以上あり、英語でコミュニケーションが取れること。			
建築構造基礎		○		若干名	石川 裕次	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可		
建築生産施工		○		若干名	石川 裕次	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可		
建設プロジェクトマネジメント		○		若干名	石川 裕次	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	受入不可		

2024年度 システム理工学部科目等履修生 受入可能授業科目一覧表

2023年12月現在

学科	科目名	配当			人数	担当教員	備考	特別留学生の 受入可否 ※受入不可の場合のみ入力	特別留学生の 受入可能時に要する対応 ※受入不可の場合、必要であれば入力
		前期	後期	通年					
生命科学科	生理学I		○		若干名	福井 浩二□	履修登録前であっても受講を希望する場合は、第1回目の講義より受講すること。	受入不可	
	生理学II	○			若干名	福井 浩二□	履修登録前であっても受講を希望する場合は、第2回目の講義より受講すること。	受入不可	
	分子生物学		○		若干名	廣田 佳久	高校レベルの生物、化学の知識を復習しておくこと。	受入不可	
	微生物学	○			若干名	アズハム スルカルナイン	高校レベルの生物、化学の知識を復習しておくこと。	受入不可	
	環境化学	○			若干名	川島 洋人	化学I・IIの履修が望ましい	受入不可	
	有機化学I		○		若干名	須原 義智	事前に基礎化学について理解を深めておくこと。		
	有機化学II	○			若干名	須原 義智	有機化学Iを復習し理解しておくこと。		
	生化学	○			若干名	越阪部奈緒美・廣田佳久	高校レベルの生物、化学の知識を復習しておくこと。	受入不可	
	発生遺伝学		○		若干名	矢嶋伊知朗	高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。	受入不可	
	機械力学	○			若干名	高木 基樹	事前に高校物理の知識を復習しておくこと。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。	受入不可	・国名やどんな勉強をしてきたかを明示すること、受講希望理由を簡潔に明示すること
数理科学科	金融・保険数理	○			若干名	中津 智則	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	現象の数理	○			若干名	石渡 哲哉	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	計算理論	○			若干名	井戸川 知之	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	データ構造とアルゴリズム	○			若干名	尾崎 克久	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	幾何学I	○			若干名	亀子 正喜	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	関数解析	○			若干名	竹内 慎吾	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	代数学I	○			若干名	田森 宥好	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	数学基礎	○			若干名	竹内 慎吾	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	制御理論基礎	○			若干名	サイ 貴生	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	教理計画法	○			若干名	サイ 貴生	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	数値解析I	○			若干名	福田 亜希子	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	数値解析II		○		若干名	福田 亜希子	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	記号処理		○		若干名	井戸川 知之	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	確率統計学特論		○		若干名	中津 智則	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	関数方程式論		○		若干名	竹内 慎吾	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	計算機代数		○		若干名	井戸川 知之	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	代数学II		○		若干名	清水 健一	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	シミュレーション		○		若干名	石渡 哲哉	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	解析基礎		○		若干名	榎本 裕子	・「数学基礎」を履修済みであるか、「論理」を勉強していること。 ・履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
	幾何学II		○		若干名	亀子 正喜	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること ・日本語での受講に問題が無いこと
Theory of computation	○			若干名	井戸川 知之	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること	
Calculus with Differential Equations	○			若干名	竹内 慎吾	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること	
Advanced Control Theory		○		若干名	サイ 貴生	履修理由を簡潔に書面にして提出すること		・履修理由を簡潔に書面にして提出すること	